

海賊対処の第27次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第27次隊）帰国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のため、第27次派遣水上部隊が、本年3月11日に日本を発って以来、約7か月ぶりとなる2017年10月1日に横須賀基地（神奈川県）に帰港した。

同部隊は、第6護衛隊司令（近藤 匡1等海佐）の指揮の下、護衛艦「てるづき」（橋本 聖一艦長）により構成され、隊員約210名（海上保安官8名同乗）が乗船し、アデン湾にて16回に亘り護衛活動を実施した。

帰国行事では、防衛大臣訓辞を道満誠一横須賀地方総監が代読し、山下万喜自衛艦隊司令官より帰国派遣隊員への訓示が述べられた。

当協会より磯田裕治副会長、株式会社商船三井小林正則執行役員他が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご活躍に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 加島）

帰国行事



入港する護衛艦「てるづき」



下船する派遣隊員



防衛大臣訓辞を代読する道満横須賀地方総監



派遣隊員に訓示を述べる山下自衛艦隊司令



出迎いの挨拶をされる磯田副会長



派遣部隊を横断幕と共に出迎える当協会関係者